教育ひょうご

発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10－8
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合 代表者 川原芳和
編集人 西山修
電話 050（3538）2346
1部15円 年定価360円
（組合員の購読料は組合費の中に含む）

2020/8・15
No.2005

2面

・兵教組専門部三役紹介（女性部・臨時採用教職員部）
・新型コロナウイルス感染予防対策 ～自分を守る・みんなを守る～

# 第1回地域組合書記長会・専門部三役会

7月23日、ラッセホールで第1回地域組合書記長会・専門部三役会がおこなわれた。冒頭、川原中央執行委員長は、「緊急事態宣言は全国で解除されたが、社会・経済活動が一気に元に戻るわけではない。産業や地域などによる格差はいっそう広がり、子どもたちや教育環境をとりまく状況も大きく変化している。みんなで知恵を出し合い、工夫してこの難局を乗り越えよう」と述べた。

また講座の中で、丹治初彦弁護士（兵教組顧問弁護士）による、『『学校現場と法』～教職員崩壊に抗して～』と題した学習会がおこなわれた。（要旨参照）

最終講座では、各班に分かれ、新型コロナウイルス感染症への対応から見えてきた課題と今後のとりくみについて、意見交換を通して意思統一をはかり、地域組合と専門部との連携強化をはかった。

## 「学校現場と法」～教職員崩壊に抗して～

丹治初彦 弁護士

### 長時間労働の実態と要因

文科省の「教員勤務実態調査（2016年度）の集計」によると、中学校教員の週平均残業時間は24・8時間、小学校教員は18・9時間であり、月の時間外労働80時間という「過労死ライン」を超えている。

教職員の多忙化の要因は、いじめ防止対策法・学校保健安全法などによる安全配慮義務対応や国や教育委員会からの調査やアンケートの対応、児童・生徒・保護者へのアンケートの実施、それらの対応、部活動の立会時間など様々あり、その中でも、教職員や支援職員の不足が最大の要因である。

教職員の多忙化は、様々な問題を引き起こしている。それは、「健康被害の深刻化」である。1か月間の時間外労働が45時間という事態は、医学的見地から過労死発生との関連性が高く、命と健康被害が深刻化する水位にある（2006年3月17日厚生労働省通知）でも、「時間外労働時間が45時間を超えて長くなるほど、業務と脳・心臓疾患の発病との関連及び強まる医学知見が得られている」としている）。

次に、「心理的負荷による精神障害」である。公立学校の教職員に占める精神疾患による病気休職者は、ここ数年、5，000人前後で推移し、2017年度中の精神疾患による病気休職者の増加率は、過去10年間で約3倍に、一般労働者水準の2倍に急増していない。現在も減少していない。

もう一つは、「教育の質の低下」を確実に招いている。「質」を問うなら十分な人員が不可欠である。教職員の労働条件は、「教職員の人間としての生活条件」であるとともに、子どもたちがよい教育を受けるための「教育条件」でもある。

### 学校の働き方改革と「給特法」の改正

2015年に中教審特別部会長が「教職員の働き通りに調整額を支払うと、1年間で9，000億円から1兆数千億円が必要と試算された」と語った。いくら時間外労働をしても4％の教職調整額しか支払われない現状が、「定額働かせ放題」と言われている。

2019年12月4日、「給特法」の一部が改正され、1年単位の変形労働時間制の導入が可能となった。夏季休業時期や冬季休業時期に休日のまとめ取りが可能となるが、はたして本当に休日をまとめ取ることは可能なのだろうか。この時期は、研修を受ける機会や次の授業準備など、「教育」という仕事にとって極めて大切な時間である。また、8月時期の中学校でも残業が発生している現状もある。

1年単位の変形労働時間制は、労基法原則からの乖離が大きくかつ働く者の生活・健康を阻害し、教職員の長時間労働の固定化が危惧される。

### 今後の課題

国立大学附属の小中学校では、すでに変形労働時間制が取り入れられている。どのような取り入れ方をしているのかを検証すべきである。これは今後の議論につながるだろう。

また、しっかり自己管理をし、「行動記録」をつけてほしい。例えば、出勤前に授業の準備をすれば、その時間を記録する。持ち帰り仕事があれば、それも記録しなければならない。万が一、何かあれば、「行動記録」が役に立つだろう。

▶班別協議の様子

# オンライン会議を導入！

兵教組は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「オンライン会議システム」を導入し、運用を開始した。

各専門部の三役会や常任委員会など、少人数で会議がおこなわれる場合、交通機関での感染防止や会議中の飛沫感染防止、「3密」の回避等、感染リスクを軽減するために準備をすすめてきた。青年部、養護教員部、栄養教員部などの三役会や青年部委員会等で活用された。

兵教組は、今後も新型コロナウイルス感染症拡大防止に努め、集まる会議を大切にしながら、効果的にオンライン会議を活用していく。

▶第1回養護教員部三役会の様子

▶第1回青年部委員会の様子

## 自分は、天才だな！

明石市立高丘中学校 1年 田中 大樹

中学校は、いやだなぁ～
なんで学校では、あくびがでるんだろうな
家では、でないのに
勉強は、しんどいし
でもしないといけないし
てきとうにしたらおこられるし
おぼえれないし
部活では、ケガするし
なにもできないし
自分の事天才だと思っていたけど
先生の言うとおり自分はすごくバカ
だったかな
でも天才になるぞぉー

アブラゼミといっしょにあそぼう
新温泉町立温泉小学校
1年　谷口　陽菜

（こどもの詩と絵　第40集より）

自動車共済
「教職員」のための制度を追求しました！
「公務中」「通勤中」の事故は等級ダウンなし！

公務や通勤で車をよく使うから事故が心配…

公務中の事故　どの契約コースでも「等級据置」だから更新時の掛金アップなし！

通勤中の事故　補償充実コース6等級以上なら「等級据置」だから更新時の掛金アップなし！
1共済期間につき1回

ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書（契約概要・注意喚起情報）をご覧いただき、制度内容をご確認ください。

教職員共済
〈資料請求・お問い合わせ〉
教職員共済生活協同組合
兵庫県事業所
〒650-0004
神戸市中央区中山手通4丁目
10-8 ラッセホール4F
電話（078）221-9730
FAX（078）221-1199
掛金のお見積りもWEBでカンタン！
教職員共済 検索
https://www.kyousyokuin.or.jp/
承19-56-02（1907）

# 感染予防対策 ～自分を守る・みんなを守る～

## 新型コロナウイルス感染症について悩んでいるあなたへ

**健康面で不安を感じたとき**

**(1)自分の症状を確認**

・**「新型コロナウイルス感染症についての相談・受診の目安」**で自分の症状を確認しよう。

**(2)（「相談・受診の目安」に該当したら）医療相談…まずは、電話で相談！！**

※相談窓口を確認

・帰国者・接触者相談センター
・新型コロナ健康相談コールセンター
・かかりつけの医療機関
・各市町の相談窓口

**(3)相談結果**

【感染の可能性が高いとき】
医師・保健所の指示に従いましょう。
（PCR 検査実施の有無は、医療機関が判断します）

## 兵教組　2020年度 専門部三役より

皆さんへのメッセージをシリーズで紹介します。

## 女性部

**とりくみの重点課題**

持続可能な開発目標（SDGs）の目標5に「ジェンダー平等を実現しよう」とあります。そこでは、すべての女性と女児のエンパワーメントをはかることが掲げられています。しかし、男女格差を国別に比較したジェンダーギャップ指数によると、日本は過去最低の世界121位でした。ワーク・ライフ・バランスの実現ができる職場環境づくりや、あらゆるハラスメントを防止することはもちろんのこと、個人の尊厳や多様性を尊重した人権教育としてのジェンダー平等教育（意識・慣習の見直し、性の教育、労働・家族）の実践を地域組合・分会からとりくんでいきましょう。そして、兵教組女性部の歴史や諸権利を次世代へ語り継いでいきましょう。

**福山香織部長（本部）**

兵教組女性部は「誰もがいきいきと働き続けるために」をテーマに日々活動しています。毎年の対県確定闘争では、現場実態を強く訴え、さまざまな休暇制度の確立・拡充につながっています。

「女性にとって働きやすい職場は、誰にとっても働きやすい職場である」ことをすべての組合員へ周知し、ともに笑顔でいきいきと働き続けられる職場をつくっていきましょう。

**竹内百合子副部長（多西）**

昨年度に引き続き、副部長として参加させていただくことになりました。今、私たちはこれまでに経験したことのない困難な状況の中にいますが、このような状況が一日でも早く終息し、日常の生活と教育活動を取りもどせることを祈っています。そして、子どもたちの笑顔と、さらに働きやすい職場環境をめざして組合活動にとりくんでいきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

**溝端美紀副部長（多紀）**

今では当たり前のようにある権利や職場環境も、諸先輩方のより強い気持ちと行動力があったからこそだと、組合活動を通して実感しています。この先どうなるかと不安を抱えている組合員が多い今の時期だからこそ、すべての教職員がいきいきと働くことができるように知恵を出し合って考えていきたいと思います。女性部として、何ができるのか、微力ながら力になれたらと思います。よろしくお願いします。

**北川貴子副部長（洲本）**

今年から副部長として参加させていただくことになりました。

新型コロナウイルス感染拡大により、働きにくさを感じている職員や保護者の方々がたくさんいます。学校も授業もどんな形になっていくのか、先が見えにくい中で、何ができるかわかりませんが、少しでもお役に立てればと思います。どうぞよろしくお願いします。

## 臨時採用教職員部

▶昨年度の臨時採用教職員部の対県要請行動の様子

**とりくみの重点課題**

・臨時的任用教職員の組合加入をすすめる。
・臨採部組合員の役員体制を確立する。
・アンケート結果から各地域組合の課題を分析し、運動につなげる。
・ハンドブックを活用した学習会を実施する。

**堀江啓一部長（三田）**

メリットがあるからではなく、メリットをつくるために力を合わせましょう！仲間を合言葉に頑張ってきて、仲間は1，000人を超えました！さらなる待遇改善にともに頑張りましょう！

**永井佐喜子副部長（川西）**

みなさんの声が、臨時採用教職員部の要求・待遇改善につながるように、更に仲間を増やし、一緒に働きやすい環境をめざしましょう！

**黒木明信副部長（三木）**

本部でのとりくみについてわからないことばかりですが、少しずつ学びながらとりくみたいと思っています。また臨採部の中でも少数職種としての立場から、わかること、困っていることなども発信していけたらと思いますのでよろしくお願いいたします。

**黒崎千文副部長（姫路）**

みなさんの生活が一変する中で何が出来るか分かりませんが、精一杯頑張りたいと思っています。よろしくお願いいたします。

**寒風真弓副部長（津名）**

みなさんの声を大切に、働きやすい環境をめざして、微力ですが、精一杯努力していきたいと思います。ともにがんばりましょう！

## 兵政連だより

**伊丹市議会議員　岸田　まさとさん**

2019年の5月から伊丹市の市会議員をしています。それまでは、約30年間、中学校の社会科教員をしていました。30歳の頃には組合の専従書記長も経験しました。

現場では「短時間集中型部活動」「プレゼンテーションとディスカッションを中心にした授業」を研究していました。また、ここ20年はマザー・テレサの「世界平和は家庭平和から」という名言も大切にしています。

さて、議員として未熟者の私ですが、「学校現場の声を生かした活動」について報告します。

私は、とにかく生の声を聞くことに重点を置いています。学校現場の声は分会訪問でお聞きします。2019年度の分会訪問では、合計して150項目以上のご要望を受けとりました。それらの要望は執行部と相談し、組合の交渉に任せるものと私が担当部局に行って要求するものに分けます。去年の分会訪問シーズンには、毎日のように教育委員会の各担当部局に行き、要求や質問を伝えました。

特に施設の管理、修繕を担当する部局では、「管理職を通じて要求してもらえれば必ず対処しますから頻繁に来ていただかなくて結構です」とも言われました。150項目以上の要求がすぐに100％実現するわけではありませんが、少しは前進します。地方自治体の財政は人口減少によって収縮してきているので、実は維持できていること自体は前進です。教育現場出身の議員がいることで教育予算を維持または増額できている部分はあると思います。

伊丹市では過去何十年も教職員組合から議員を出してきました。その結果、今はほとんどの小中学校でトイレの洋式化がすすみ、すべての小中学校にエレベーターがつき、今はセパレートエアコンが集中方式のエアコンに代わって設置されつつあります。

また、印刷室には原稿を渡せば印刷をしていただける職員が配置されています。さらに、消耗品の厳しい管理をしなくてもいいくらいの学校予算も配当されています。管理職や教育委員会と組合の関係もおおむね健全に保たれていると思います。

組合費を負担し、組合活動に参加するなど、組合に加入することで自由を奪われているような気分になることも、私自身現場にいて正直ありました。しかし実は、自分自身を守るための組合費であり、活動なんだ、と教育現場を離れ市議会議員になったことで強く実感しています。

組合員の皆さん、ご自身の自由権・平等権・社会権を守るため、生の声をどうぞ私たちにお寄せください。兵教組の組合員なら誰でも歓迎します。公式ウェブサイトは「いたみのみらい」で検索すればトップに上がってきます。コメント欄へお気軽に入力してみてください。よろしくお願いします。

## とにかく現場の生の声を届ける！